

学校運営協議会(第1回)議事録

校名	府立交野支援学校
校長名	西村 誠三

開催日時	令和元年 6月 13日(木) 10:00~12:00
開催場所	府立交野支援学校 校長室
出席者(委員)	高塚 良則(会長) 八尾 康典(委員) 木下 清一(委員) 岩出 るり子(委員) 山田 末人(委員) 森近 美子(委員)
出席者(学校)	西村 誠三(校長) 室田 澄江(教頭) 大根 智大(教頭) 麻生 豊(事務部長) 相馬 寿子(首席) 木下 達夫(首席) 西島 洋美(首席・高等部主事) 大西 直子(中学部主事) 山田 恵子(指導教諭・小学部主事)
傍聴者	なし
協議資料	次第、資料1:学校運営協議会 実施要項
備考	

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校運営協議会委員」および「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 「会長の選出」と本年度の「学校運営協議会実施要項」「学校協議会傍聴規則」の確認</p> <p>(4) 報告 ①「教科書図書選定」について</p> <p>(5) 議事 ①本校の「令和元年度学校経営計画及び学校評価」について</p> <p>(6) 今後の予定</p>
協議内容・承認事項(説明・意見の概要)
<p>(1) 西村校長挨拶</p> <p>本校は、来年度で40周年を迎える歴史ある支援学校。在校生数は134名(小学部60名、中学部34名、高等部40名)が学んでいる。昨年度の天災による被害や今年度前期には、予期せぬ2名の在校生の不幸など重なった。そのような苦難や悲しみも1つ1つ乗り越えながら、改めて多様化する子どもたちの特徴を捉えて、安全で快適な学校環境づくりに取り組んでいく。そして、7割近い教員が本校が初任地である。その可塑性の高さにも注目し、学校経営計画に則り、教員の専門性を伸ばし、他職種との連携を図れる対応力のある教員育成に努めていく。転勤先でも即戦力で働ける教員を輩出していくことも使命であろう。また、働き方、休み方改革にも工夫を凝らし、仕事量の軽減につなげる。</p> <p>(2) 委員、事務局自己紹介行う。</p> <p>(3) 今年度も引き続き高塚良則会長に決定</p> <p>(4) 教務部より教科書選定について説明と教科書閲覧</p> <p>(5) 議事 本校の「令和元年度学校経営計画及び学校評価」について</p> <p>① 学校より</p> <p>・めざす学校像「安全安心な校内体制構築」、「質の高い授業実践」、「専門性の高い教員集団」、「多様性社会の推進と実現」の4つの観点から中期的目標を確認し、本年度の取り組み内容について資料を示しながら具体的に説明した。</p>

②協議内容

1)安全安心を守る力の向上について

- ・教員の児童生徒に対する対応には、人権尊重意識の醸成が何より大切である。
(セルフチェックシートは自分自身の確認では、気づいていないこともあるので、他者からもアドバイスが出やすい環境が大切)
- ・子どもたちに過介助をしないように十分に待って、自分でできるようにすることも大切である。
- ・保護者の負担軽減と教員の負担軽減のどちらも大事である。
- ・重症心身障害児者の支援ニーズは多岐に及ぶ。できること、できないことの判断は校内での慎重な協議も必要となる。
- ・医療的ケアについて、大事さやどうすれば安全なのか、どうすれば保護者の負担軽減に繋がるかを考慮していく。
- ・宿泊行事への医療職参加への対応と推進。(医師・看護師・デイサービス職員など)
- ・アレルギーへの対応と配慮。運動誘発のアレルギーもある。対策の徹底をしてもらいたい。(エピペンの場所の確認)
- ・災害時のマニュアルの再確認は大切である。

2)授業実践力の向上について

- ・研究授業は今後も続けていく。外部からのアドバイスを受け入れる機会も取り入れる。
- ・学校教材の活用の推進(重力軽減環境訓練システムやスヌーズレン、視線入力装置の充実)

3)協働する力の向上について

- ・組織の底上げのために各研修を今後も充実させる。
- ・働き方改革の1つとして、19時に退勤を維持する。
- ・働き方改革に対する具体的な対策が大事である。
- ・タブレット型端末などを利用して情報共有することが大事である。教員の負担軽減に繋がる。
- ・健康、命をあずかるといったことに直面することも多くあり、教員のストレス度は高い学校である。労働環境の整備や同僚性、管理職からのサポート力向上など働きやすい職場をめざす。

4)社会と繋がる力の向上について

- ・北河内の地域支援学校との連携の強化していく。
- ・多方面と連携をとっていくことも大切である。(教育・医療・福祉)
- ・地域の方に授業参観を公開するのも支援教育を理解していただく上で重要ではないか。
- ・通学途中の災害時に通学バスは、1番安全な場所で駐車待機することが基本である。
- ・交野支援学校は交野市の避難所指定はされていない。交野自立センターは避難所に指定されているため、互いの連携協力体制が重要である。

次回の会議日程

日時	12月5日(木) 10:00~12:00(予定)
会場	大阪府立交野支援学校 校長室